

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 働く力 BASE
住 所	大分県中津市大字宮夫140番地2
電話番号	0979-53-9801

事業所番号	4410300794
管理者名	伊達 俊介
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所：特別養護老人ホームいずみの園（大分県中津市永添2744） 実施日程：水曜日・木曜日・金曜日/毎週 実施した生産活動：介護補助業務 施設外就労の概要：高齢者への介護補助業務。職員1名、利用者3名が従事。	<活動の様子> 活動の様子の写真  
<目的> 地域連携活動のねらい：中津市内において精神障がい者等の理解と社会参加の機会創出。 地域にとってのメリット：障がい者が産業の生産活動の担い手となり、人材の発掘に繋がる。 対象者にとってのメリット：事業所指導員のみならず、外部関係者と関わることで実践に近い訓練が可能。	
<成果> 実施した結果：令和5年5月より連携。企業の総合的判断により業務委託は、令和7年度4月以降も継続実施。WIN-WINの関係構築したことが結果。 得られた成果：利用者は、一般就職で仕事が長続きしない方々であったが、自分自身も障害を理解し、企業側も障害を理解してくれ、合理的配慮の環境を得られた。そのことにより生産活動において高い評価を受けた。	

連携先の企業等の意見または評価

業務委託をし非常に助かっているという企業側からのご意見をいただく。障害がないに関わらず、積極的な行動や姿勢が見られ、業務委託の依頼をしやすい。

大変な労働であることから障害を持つ人にできるのかという思いはなかった事もないが、そうした固定観念を払拭してくれる働きを見せてくれている。特に高齢者への配慮や怪我などの危険性を常に意識して就労してくれている。また、真面目に働く姿勢が常に見られることから、健常者も障がい者も仕事に対して同じ認識で行えるのではないかと企業側も勉強になる。企業側もこうした障害を持つ人々への働きやすい環境を構築する努力をしなければならないという考えを持たせてくれた。今後の展望としては、個性を活かせる環境を構築していく努力をさらに行っていきたいと考えている。

また、施設外就労の利点は十分に理解したが、新たに就労に同行する利用者の方に関しては、準備期間として個人を知る期間。つまりある程度の技術及び人間性を観察できる時間が欲しい。

連携先企業名	いずみの園	担当者名	特別養護老人ホーム担当者
--------	-------	------	--------------